

# 共に学ぶ



## 学校へ行こう

校長 林 昭広  
全校生徒数 780人  
男子:391人 女子:389人  
問合せ ☎62-0118

幸田小

読書って楽しいね

〜読み聞かせ活動を通して〜

幸田小学校では、年間を通して読み聞かせボランティア「よせなべ」さんによる読み聞かせを毎週金曜日の朝に行い、本に親しんでいます。よせなべさんの活動は、今年で十四年目になります。その活動のおかげで、本を読むことが好きな子が大勢います。図書委員会も本好きな子がそろい、おすすぬ本を提案したり、一、二年生の子に読み聞かせをしたりしています。

特に、二学期は、読書の秋にちなんで、よせなべさんとともに「読み聞かせ全校会」を行いました。体育館のスクリーンに絵本のさし



読み聞かせ全校会で

絵を映し、図書委員が気持ちをこめて本を読みました。この日のために、繰り返し練習し、ゆっくり大きい声を出せるようになりました。場面に合わせて効果音のギロヤクラバスをタイミングよく鳴らすことができるようにもなりました。

読み聞かせが終わった後、大きな拍手をしてもらい、図書委員からは、笑顔がこぼれました。

読み聞かせ全校会の後、図書委員は次のような感想を持ちました。

「緊張したけど楽しかったです。みんながおもしろがって、真剣に聞いてくれていたので、少し緊張がほぐれました。みんなに読んで今までの図書委員の子もこんな気持ちでやっていたんだなと思いました。まだ、続けたい気持ちでした。」



図書委員による教室での読み聞かせ

「わたしは、おかみさん役だったので、少しでもおかみさんに似るようにと家で何回も練習しました。本番では、一年生から六年生まで楽しそうに聞いてくれたので、うれしかったです。よせなべさんからありがとうと言われて、がんばったかいがあったと思います。」

読み聞かせで人を楽しませたいという思いを生かすために毎年三学期には、昼放課に図書室や教室で図書委員による読み聞かせを計画しています。

読み聞かせを聞いた子たちは、読んだことのある本でも、すごく楽しめる、自分も読み聞かせをしたい、たくさん本を読みたくくなったなど読書の楽しさを存分に味わっています。この子どもたちによる読み聞かせがさらに広がり、読書の楽しさが全校に広がっていくことを期待しています。

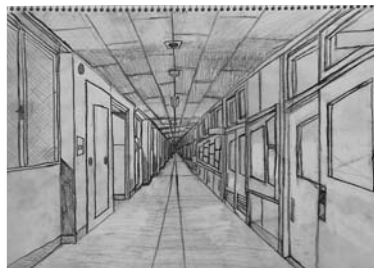


仲間の顔  
【デッサン画】



1年  
さたけ たろう  
佐竹 太郎 くん

先生から 友達の顔を鉛筆でデッサンしました。印象的な瞳をしっかりとらえ、制服や髪を力強い線で描くことができました。



一点透視図法で校舎を描こう  
【デッサン画】



2年  
ふじい なむ  
藤井 七夢 さん

先生から 奥にある一点に吸い込まれるような表現が素晴らしいです。細部まできちんと描くことで、校舎の堅い感じがよく出ています。



体験先 特別養護老人ホーム つつじヶ丘

私は、特別養護老人ホームつつじヶ丘で職場体験をさせていだきました。つつじヶ丘ではほとんどの時間を利用者さんとおしゃべりをしたり遊んだりして過ごしました。たまに、施設の方に頼まれた仕事や、自分からやった方がよいと思った洗濯物たたみ、食器洗いをしました。私が初めてやった仕事は、利用者さんの手を洗うことです。そのとき施設の方が、「生き方は、様々なんだよ。」と、私におっしゃいました。つらい人生を送ってみえた方もいるのでしょうか。それを聞いたときに、少しでもそういう人たちがこの良い思い出を作って、そんな時間が利用者さんの頭に残れば嬉しいと思いました。

今回、体験を通して、多くのことを学びました。この仕事は利用者さんの気持ちにならないとできない仕事であるということも、その中の一つです。語りかけるときは、なるべく大きな声で、耳の近くで、そしてどこかを揺さぶりながら話さなければならぬということや、他にも、どんなに忙しいときでも利用者さんが少しでもお話をしてくださるときは、必ず耳を傾けること、聞き取れない声があっても、うなずくことは絶対に忘れないでいることなど、すべて利用者さんの気持ちにならないとできないことだということがよく分かりました。



私がやるべきことは、こういう人を支える仕事だと思っています。以前から福祉の仕事がしたいという夢を抱いていましたが、今回の体験で、改めてこういった施設で働きたいと思えました。この経験を生かして将来福祉の仕事に就くこと、今ではそれが私の目標となりました。

中学生



『夢を目標に』 職場体験実施日：平成26年6月10日・11日・12日



北部中 2年  
わたなべ まい  
渡部 真衣 さん

町民会館・図書館・町民プール  
ハッピーネス情報 <http://www.happiness.kota.aichi.jp/>

絵本作家 真珠まりこ講演会  
「もったいないばあさんのおはなし会」

もったいないばあさんの誕生秘話や作品を作るきっかけとなるエピソードなど、絵本の読み聞かせを交えてのお話。

とき 平成27年2月8日(日)  
開場：午後1時 開演：午後1時30分

ところ 町民会館 つばきホール  
前売 500円(当日700円) \*全席自由

\*当日会場で本を購入された方はサイン会に参加できます。  
主催 幸田町文化振興協会 後援 幸田町、幸田町教育委員会  
問合せ 町立図書館 ☎63-0001



この本読みました

歯がぬけた

中川 ひろたか/作 大島 妙子/絵  
PHP 研究所



中央小 1年  
なかむら さえ  
中村 彩愛 さん

わたしのはは、のんびりやです。生えてくるのもおそかったからぬけるのもおそい。はがぬけたら、本の中の男の子のように、はがぬけたところにストローをさしてジュースをのんだり、いろいろためしてみたいよ。

12・1月の 休館日 (12/16~1/15)  
町民会館(☎63-1111) 12/22(月)・12/28(日) ~ 1/5(月)・1/13(火)  
図書館(☎63-0001) 12/22(月)・12/28(日) ~ 1/5(月)・1/13(火)  
町民プール(☎56-8111) 12/22(月)・12/28(日) ~ 1/5(月)・1/13(火)

\*町民プールは工事のため 12/23(火) ~ 1/9(金) まで利用できません。なお、トレーニング室・会議室は利用できます。